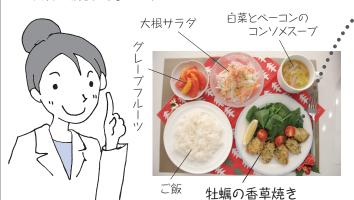
(広報いが市 平成29年12月1日号掲載)



* 牡蠣の香草焼き

疲労回復、免疫力アップ!寒い冬を乗り切りましょう

牡蠣は低脂肪・高タンパクの食品で、アミノ酸・ビタミン・ミネラル(亜鉛や鉄など)・グリコーゲン(ブドウ糖)などがバランス良く多量に含まれます。中でも、グリコーゲンは疲労回復を早める効果が、亜鉛は味覚や免疫機能を保つ効果があります。レモンやほうれん草などビタミン Cを多く含む食品を一緒に摂ると亜鉛や鉄の吸収を高めます。



材料(2人分)

牡蠣…200g(10 個) 小麦粉…大さじ2 乾燥パセリ…少々 パン粉……大さじ3 卵……1個 オリーブオイル……大さじ3 パルメザンチーズ………大さじ1/2 サラダほうれん草……………60g レモン……10g プチトマト……2個

- 1. サラダほうれん草はざく切りにする。
- 2. パン粉・パセリ・チーズを混ぜる。
- 3. 牡蠣は塩水で軽く洗い、ペーパーナプキンで水気を拭き、小麦粉・溶き卵・2. の衣をつける。
- 4. オリーブオイルを入れて熱したフライパンで、3. の牡蠣を揚げ焼きにする。
- 5. お皿にサラダほうれん草・牡蠣・レモン・ プチトマトを盛りつける。
- (1 人分: エネルギー 333Kcal、塩分 1.5g)

上野総合市民病院 管理栄養士による健康レシピです。